

## 目次

はじめに	1
本研究における発達障害の表記について	2
目次	3
第1章 問題と目的	5
I. 研究の背景	5
II. 研究の目的	16
III. 研究の構成	17
IV. 研究データの分析方法	20
V. 研究体制	21
第2章 進路先調査	23
I. 調査の手続き	23
II. 結果と考察	26
1. 大学	26
(1) 回答大学の属性	
(2) 発達障害等のある学生の状況	
(3) 発達障害等のある学生への支援状況	
(4) 発達障害等のある生徒の進路指導に係る高等学校への期待	
2. 企業	47
(1) 回答企業の属性	
(2) 発達障害のある社員の状況	
(3) 発達障害のある社員への支援状況	
(4) 発達障害等のある生徒の進路指導に係る高等学校への期待	
III. まとめ	75
第3章 高等学校調査	78
I. 調査の手続き	78
II. 結果と考察	83
1. 予備的インタビュー調査	83
2. はがき調査（予備調査）	85
(1) 回答校の属性	
(2) 障害のある生徒の在籍状況	
(3) 発達障害等のある生徒が在籍する学校が生徒の進路指導で連絡・連携を取った機関	
(4) 発達障害等のある生徒が在籍する学校が生徒の特性に応じて実施した進路指導の内容	

3. インタビュー調査	90
4. 質問紙調査（本調査）	98
(1) 回答校の属性	
(2) 発達障害等のある生徒の進路指導等の状況	
(3) 発達障害等のある生徒の進路指導等に関する好事例	
Ⅲ. まとめ	140
第4章 連携先調査	144
Ⅰ. 調査の手続き	144
Ⅱ. 結果と考察	147
1. 特別支援学校	147
(1) 回答校の属性	
(2) 高等学校への支援状況	
(3) 高等学校への支援の展望	
2. 福祉・労働機関	168
(1) 回答センターの属性	
(2) 高等学校への支援状況	
(3) 高等学校への支援の展望	
Ⅲ. まとめ	185
第5章 総合考察	187
文献	194
執筆担当者	200
おわりに	201
資料	202
1. 進路先調査 調査票	
2. 高等学校調査 予備的インタビューガイド	
3. 高等学校調査 はがき調査票	
4. 高等学校調査 インタビューガイド	
5. 高等学校調査 調査票	
6. 連携先調査 調査票	